

# かもがわら 加茂河原ポンプ場更新事業

加茂河原ポンプ場は昭和29年の供用開始から65年を経過し、老朽化が進行。  
また、加茂河原ポンプ場が排水する区域では、過去に大規模な浸水被害が発生。  
このため、加茂河原ポンプ場を更新し、現行の耐震基準に適合。  
○さらに、排水能力を向上させ、浸水被害を軽減。

## 位置図



## 平成24年9月6日発生豪雨による被害状況



62.5mm/hの豪雨により、浸水被害が発生。

床下浸水: 23戸

## 事業の効果

平成24年9月6日発生豪雨と同規模の豪雨に対して、浸水被害を軽減。

<平成24年9月6日発生豪雨の被害軽減効果>  
床下浸水戸数 23戸以下に軽減

## 整備効果



## 事業概要

事業内容 : 鉄筋コンクリート造 地上2階 地下1階  
延床面積 3,392m<sup>2</sup> 建築面積 1,343m<sup>2</sup>  
雨水ポンプ能力 12.962m<sup>3</sup>/s

全体事業費 : 約86.2億円

事業期間 : 令和2年度 ~ 令和6年度

